2023 年 12 月

投資信託　重要情報シート（個別商品編）

最新の重要情報シートを表示します。

1．商品等の内容（本商品は、組成会社等の委託を受け、当社が販売する商品です）

金融商品の名称・種類	ニッセイ日本インカムオープン (愛称: J ボンド)		
組成会社（運用会社）	ニッセイアセットマネジメント株式会社	**販売委託元**	ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	「ニッセイ日本インカムオープンマザーファンド」を通じて、実質的に国内の公社債に分散投資を行い、安定した配当等収益の確保および信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。		
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	実質的に国内の公社債に分散投資を行い、安定した配当等収益の確保および信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行うことから、中長期での資産形成を目的とする方を想定しています。 原則として日本の投資適格債を実質的な主要投資対象とすることから、中長期の元本割れのリスクを低く抑えたい方を想定しています。		
パッケージ化の有無	このファンドは、パッケージ化されたファンドではありません。	**クーリング・オフの有無**	ファンドのお取引に関しては、クーリング･オフ(金融商品取引法第 37 条の 6 の規定)の適用はありません。

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2．リスクと運用実績　（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	ファンドは、主に国内債券を投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格の下落、組入債券の発行体の倒産または財務状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。 主なリスクは、以下の通りです(ただし、以下に限定されるものではありません)。 債券投資による金利変動リスク･信用リスク/流動性リスク
（参考）過去 1 年間の収益率	-0.9%(2023 年 9 月末現在)
（参考）過去 5 年間の収益率	平均-0.2% 最低-2.3%(2022 年 12 月) 最高 1.0%(2019 年 8 月)（2018 年 10 月～2023 年 9 月の各月末における直近 1 年間の数字)

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。※詳細は、交付目論見書の「投資リスク」「運用実績」をご覧ください。

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3．費用　（本商品の購入または保有等には、費用が発生します）

購入時に支払う費用（購入時手数料など）	購入申込総金額に応じて表記料率を購入価額に乗じて得た金額となります。 ※マイゲート（インターネットバンキング）または定時定額購入プラン（積立投資信託）でご購入の場合は、表記手数料率から 30%優遇となります。

購入申込総金額	手数料率
3,000 万円未満	1.1%（税抜 1.0%）
3,000 万円以上 5,000 万円未満	1.1%（税抜 1.0%）
5,000 万円以上 1 億円未満	1.1%（税抜 1.0%）
1 億円以上 3 億円未満	0.55%（税抜 0.5%）
3 億円以上	なし

継続的に支払う費用（信託報酬など）	運用管理費用(信託報酬)は毎日、ファンドの純資産総額に年率 0.935%(税抜 0.85%)をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます(信託報酬の料率の詳細は、契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続･手数料等」に記載しています)。また、監査費用は毎日、ファンドの純資産総額に年率 0.011%(税抜 0.01%)をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。 その他、組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等は随時、ファンドからご負担いただきますが、これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率･上限額等を記載することはできません。
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	ありません。
売却（解約）時に支払う費用（信託財産留保額など）	ありません。

※詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

（裏面もご覧ください）

4．換金・解約の条件　（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

このファンドの償還期限はありません。ただし、繰上償還の場合があります。
このファンドに解約手数料はありません。また、信託財産留保額もありません。
証券取引所の取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、換金の申込みの受付けを中止することがあります。

※詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」をご覧ください。

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5．当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

当社がお客さまにこのファンドを販売した場合、当社は、お客さまが支払う費用(運用管理費用(信託報酬))のうち、組成会社から年率 0.44%(税抜 0.4%)の手数料を上限として、いただきます。
当社と商品の組成会社との間で、資本関係等の特別な関係はありません。
当社の営業社員に対する業績評価上、この投資信託の販売が他の投資信託の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の類型と管理方法については、当社 HP も合わせてご覧ください。
https://www.kansaimiraibank.co.jp/util/souhan.html

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6．課税関係

・税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税および地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して 20.315％
換金（解約）時および償還時	所得税および地方税	譲渡所得として課税 換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して 20.315％

・この商品の NISA、iDeCo の取扱いは以下のとおりです。

NISA（成長投資枠）	×	**NISA（つみたて投資枠）**	×	**iDeCo**	×

※詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」をご覧ください。

7．参考情報（本商品の詳細は以下の書面に記載しております。契約にあたっては必ずご覧ください）

本書面では、個別商品の商品性やリスク、運用実績、手数料等の重要な情報を簡潔に記載しています。
各商品の詳細は以下の HP よりご覧いただける書面に記載していますので、ご契約に当たっては合わせてご確認ください。
（HP 以外に店頭でもご用意しておりますので、お気軽にお申し出ください）

販売会社（当社）が作成した「契約締結前交付書面」	https://www.kansaimiraibank.co.jp/kojin/toshin/kako/	
組成会社が作成した「交付目論見書」	https://www.kansaimiraibank.co.jp/kojin/toshin/toushin-download/ichiran.html	